

教育学研究科奨学生返還免除候補者推薦基準

別表 1

【教育支援科学専攻、教科教育専攻のうち芸術文化コース・身体文化コース】

業績の種類	機構が定める基準	全 学 評 価 基 準		評価基準		該当番号
		評価項目	全学評価基準	評価基準	評価点	
学位論文その他 の研究論文 (省令第36条第1号)	学位論文の教授会での高い評価、関連した研究内容の学会での発表、学術雑誌への掲載又は表彰等、当該論文の内容が特に優れていると認められること	大学院における教育研究活動に関する業績	研究科委員会等で高い評価を受けた学位論文			1
			レフリー制のある学内研究誌に掲載された論文			2
			日本学術振興会及び民間財団が公募している競争的資金の獲得			3
			研究に対する学内の賞の受賞			4
		専攻分野に関連した学外における教育研究活動に関する業績	レフリー制のある学会誌、学術誌への掲載論文	発表件数 1件	5	5
			学会賞、学術賞の受賞	発表件数 2件以上	10	
			学会等での発表	発表件数 1件	5	7
				発表件数 2件以上	10	
特定の課題研究 (省令第36条第2号)	特定の課題についての研究の成果の審査及び試験の結果が教授会等で特に優れていると認められること	各研究科等で認める業績				8
試験及び審査の結果 (省令第36条第3号)	専攻分野に関する高度の専門的知識及び能力並びに当該専攻分野に関する分野の基礎的素養であって当該前期の課程において修得し、又は涵養すべきものについての試験の結果が教授会等で特に優れていると認められること、又は、博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力であって当該前期の課程において修得すべきものについての審査の結果が教授会等で特に優れていると認められること。	大学院における教育研究活動に関する業績	研究科委員会等で高い評価を受けた博士課程論文研究基礎力審査の結果			9
著書・データベース・その他の著作物 (省令第36条第1号及び第2号に掲げるものを除く。)(省令第36条第4号)	前記に掲げる論文等のほか、専攻分野に関する著書、データベースその他の著作物等(省令第36条第1号及び第2号に掲げる論文等を除く。)が、社会的に高い評価を受けるなど特に優れた活動実績として評価されること	大学院における教育研究活動に関する業績	大学において刊行されたデータベース・その他著作物等	1件以上	5	10
		専攻分野に関する学外における教育研究活動に関する業績	著書・データベース・その他の著作物	1件以上	5	11
発明(省令第36条第5号)	特許・実用新案等が優れた発明・発見として高い評価を得ていると認められること	特許	特許出願など、発明、発見等による顕著な業績			12
授業科目の成績 (省令第36条第6号)	講義・演習等の成果として、優れた専門的知識や研究能力を修得したと教授会等で高く評価され、特に優秀な成績を挙げたと認められること	各課程における成績		平均点 80点以上	10	13
		修業年限短縮				14
研究又は教育に係る補助業務の実績 (省令第36条第7号)	リサーチアシスタント、ティーチングアシスタント等による補助業務により、学内外での教育研究活動に大きく貢献し、かつ特に優れた業績を挙げたと認められること	大学院における教育研究活動に関する業績	R Aによる研究活動への貢献が顕著であること			15
			T Aによる教育活動への貢献が顕著であること			16
		専攻分野に関する学外における教育研究活動に関する業績	学外での非常勤講師等、学外への従事			17
音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績 (省令第36条第8号)	教育研究活動の成果として、専攻分野に関する国内外における発表会等で高い評価を受ける等、特に優れた業績を挙げたと認められること	音楽、美術、演劇などの発表会における成果	発表会での高い評価	※ コンクール・発表会等での高い評価 (専修内で審査)	18	18
スポーツの競技会における成績 (省令第36条第9号)	教育研究活動の成果として、専攻分野に関する国内外における主要な競技会等で優れた結果を収める等、特に優れた業績を挙げたと認められること	主なスポーツ競技会での結果	主な競技会での高い成績	※ 主な競技会での高い成績 (専修内で審査)	19	19
ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績 (省令第36条第10号)	教育研究活動の成果として、専攻分野に関するボランティア活動等が高い評価を受ける等、公益の増進に寄与した研究業績であると評価されること	専攻分野に密着した学内でのボランティア活動	ボランティア活動による学内での高い評価	1年以上の継続と推薦書を元に専修内で審査	20	20
		専攻分野の特殊性を生かしたボランティア活動	社会貢献、国際貢献による高い評価	10	21	
その他	各研究科等で認める業績			研究意欲の上で特に熱意を有すると専修内で認められる者	50	22
※芸術文化コース及び身体文化コースの学生は、該当番号5及び7に代えて18及び19で評価を行なうことが出来る。 他の専攻、コースの学生は、18及び19を除いて評価を行なう。					100	